

留学報告書



キャラクターダイニングでのインターン



ホームロケーションでのインターン



旅先のNYの国連本部総会で



日本から家族が来たときのミーグリ



同僚がオフに遊びに来てくれた際に

留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名	英文：フロリダ州立大学 和文：Florida State University
留学期間	2024 年 8 月 ～ 2025 年 1 月
留学を開始した時の学年	2 年生（国際日本学部以外の場合、所属学部： ）

留学費用（概算）	
授業料（プログラム費用）	80 万円
宿舍費（1 か月あたり）	12 万円
食費（1 か月あたり）	3～5 万円
通学費（1 か月あたり）	0 万円
教科書代	0 円
渡航旅費	40 万円
保険料	10 万円
その他（ディズニーに払うプログラム費用+ビザ申請費用）	10 万円
授業料（またはプログラム費用）は、どのように支払いましたか？	
☐ 海外送金 ☒ クレジットカード ☐ 口座振込 ☐ その他（ ）	

【フロリダ州立大学（タラハシー）滞在時】	
滞在形態関連（FSU）	
1) 種類	
☒ 寮 ☐ アパート ☐ ホームステイ ☐ ルームシェア	
2) 部屋の形態	
☐ 個室 ☒ 相部屋	
3) 設備	
☒ シャワー ☐ お風呂（浴槽） ☒ トイレ ☒ エアコン ☐ キッチン ☒ ランドリー ☒ インターネット環境 ☒ 食堂 ☐ 電話 ☐ Studying Room ☐ 宅配ボックス ☐ その他（ ）	
4) 住居を探した方法	
☒ 海外留学先大学の指定 ☐ 海外留学先大学のホームページ ☐ 留学経験者に聞いて ☐ 個人的に探した ☐ その他（ ）	
5) 大学までの利用交通機関と通学時間（片道）	
利用交通機関： ☐ バス ☐ 電車 ☐ 自転車 ☒ 徒歩 ☐ その他（ ）	
通学時間（片道）：0	
6) 宿泊費は、どのように支払いましたか？	
☐ 海外送金 ☒ クレジットカード ☐ 口座振込 ☐ その他（ ）	
7) 滞在先についての満足度を教えてください。	
☐ 非常に満足 ☐ 満足 ☒ どちらでもない ☐ 不満 ☐ 非常に不満	

現地情報（FSU）	
1) 大学内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか？	
☒ はい ☐ いいえ ☐ わからない	
2) 現地で病院にかかったことはありますか？	
☐ はい（利用機関名： ） ☒ いいえ	
3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか？	
☒ はい ☐ いいえ	
4) 留学にあたり、必須の予防接種はありましたか？	
☒ はい ☐ いいえ ☐ 「はい」の場合予防接種の種類：MMR(おたふく・麻疹・風疹)	
5) 学内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか？	
☒ 留学先の友人 ☐ 日本にいる友人や家族 ☐ 海外留学先大学の先生 ☐ 海外留学先大学のカウンセラー ☐ 海外留学先大学の留学担当窓口 ☐ ホストファミリーや RA（レジデンスアシスタント） ☐ その他（ ）	
6) 現地の治安はどうでしたか？また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？	
FSU がオフシーズンでそもそもキャンパス内に人がいなかったため犯罪に巻き込まれるリスクはかなり低かったと思います。丸出しではありませんが、部屋にパスポートも財布も置いて授業を受けていました。大きなハリケーンが来た際はすぐに Zoom 授業への切り替えや非常食の提供の対応をして下さり Teams を通して細かく連絡が来たので、もし非常事態になってもすぐに連絡が伝わる状態だったと思います。	

7) パソコン、携帯電話、インターネット接続について、現地で利用はいかがでしたか？
着いた初日(夜中)に Wi-Fi の設定を行いました。FSU 滞在中に mintmobile1 ヶ月分の物理 SIM が無料で配布されましたが、毎日忙しくて設定が後手に回ってしまい結局フラミンゴに移動してから使用しました。大学構内にいる間は大学の Wi-Fi で問題なく使用できましたが、最終日？のレクリエーションで出かけた日 docomo の 24 時間の海外 Wi-Fi を購入しました。
8) 現地で資金調達はどのように行いましたか？
特にお金を使う機会はありませんでした。FSU のブックストア(お土産が売っているお店)では現金のドルを使いました。日本のカードも使用できたと思いますが、ディズニーに行ってからあまり現金を使う機会がないかと思い出来るだけドル札を消費していきたくったからです。
9) 利便性、買い物はどうでしたか？ また現地では調達できない日本から持っていくべき物がありますか？
構内に薬局がありましたが物価は高めでした。10 日間しかいないこと、フラミンゴまでの移動が大荷物なこと(布団や枕も FSU から持っていきます)を考えるとシャンプーやリンスをボトルで買う必要はないと思います。10 日間旅行に行くような気持ちで小分けのシャンプーリンスを持っていくことをおすすめします。ランドリールームで洗濯が出来るので 10 日分の服をきっちり持っていく必要はありませんが、小分けの洗剤があると便利だと思います。
11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。
きっちり詰められたスケジュールの中 4 人で 1 つのシャワールームを使わなくてはならないのが大変でした。またトイレも 4 人で共用なのですが、トイレトーパーがなくなったときに窓口が開いているとは限らないので気づいた人が早めに取りに行った方がいいと思います。同じ明治・FSU でルームメイトだった言えどフラミンゴに移動してしまえば殆ど会わない人たちも沢山いるので、いい意味で人間関係に囚われすぎなくても大丈夫だと思います。

渡航について (FSU)
1) 現地空港から滞在先まで、どのようにして向かいましたか？
☒ 留学先大学のピックアップサービス ☐ 公共交通機関 (バスや電車) ☐ ホストファミリーのお迎え ☐ その他 ()
2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？ あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？
☒ はい (ワークショップが毎日行われていた) ☐ いいえ

【フロリダ ウォルトディズニーワールドリゾート (オーランド) 滞在時】
滞在形態関連 (WDW)
1) 種類
☒ 寮 ☐ アパート ☐ ホームステイ ☐ ルームシェア
2) 部屋の形態
☐ 個室 ☒ 相部屋
3) 設備
☒ シャワー ☐ お風呂 (浴槽) ☒ トイレ ☒ エアコン ☒ キッチン ☒ ランドリー ☒ インターネット環境 ☐ 食堂 ☐ 電話 ☒ Studying Room ☒ 宅配ボックス ☐ その他 ()

4) 住居を探した方法
☒ 海外留学先大学の指定 ☐ 海外留学先大学のホームページ ☐ 留学経験者に聞いて ☐ 個人的に探した ☐ その他 ()
5) インターンシップ先までの利用交通機関と通学時間 (片道)
利用交通機関: ☒ バス ☐ 電車 ☐ 自転車 ☐ 徒歩 ☐ その他 ()
通学時間 (片道): 20 分
6) 宿泊費は、どのように支払いましたか?
☐ 海外送金 ☐ クレジットカード ☐ 口座振込 ☒ その他 (引き落とし)
7) 滞在先についての満足度を教えてください。
☒ 非常に満足 ☐ 満足 ☐ どちらでもない ☐ 不満 ☐ 非常に不満

現地情報 (WDW)
1) WDW や Flamingo Crossings Village 内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか?
☒ はい ☐ いいえ ☐ わからない
2) 現地で病院にかかったことはありますか?
☐ はい (利用機関名:) ☒ いいえ
3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか?
☒ はい ☐ いいえ
4) インターンシップにあたり、必須の予防接種はありましたか?
☒ はい ☐ いいえ ↳ 「はい」の場合予防接種の種類: MMR
5) インターンシップ先内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか?
☒ インターンシップ先の友人 ☒ インターンシップ先の上司・同僚 ☐ 日本にいる友人や家族 ☐ 海外留学先大学(FSU)の先生 ☐ 海外留学先大学(FSU)のカウンセラー ☐ インターンシップ先の担当窓口 ☒ Flamingo Crossings Village のスタッフ ☐ その他 ()
6) 現地の治安はどうでしたか? また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか? また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか?
銃撃を含むフロリダ州内での事件は何件か聞きましたが、WDW の敷地は基本的に治安が良かったと思います。職場はロッカーがなかったのでバックステージに私物が転がっている状態なのですが、置きっぱなしにしていたスマホ含め窃盗の被害にあったことは私も周りもありませんでした(用心に越したことはないと思いますが)。またリゾートにも何回か宿泊しましたが、夜遅くや朝早くでもキャストゲスト共に人がたくさんいたので特に危険は感じませんでした。大型ハリケーンを含め何か懸念事項があるときは Facebook を確認していました。フラミンゴのグループやカレッジプログラムのグループがあるので情報共有に役立っていました。また米国内を 1 人で旅行した際も犯罪に巻き込まれることはありませんでしたが、出来るだけ夜は遠出しないうと・人通りの多い道を歩くこと・地下鉄のホーム沿いを歩かないことなど最低限の防犯意識は持っていました。私が旅行した時期は春節と被っていてアジア人の大家族が多かったので、出来るだけ彼らの近くにいるようにしました。
7) パソコン、携帯電話、インターネット接続について、現地での利用はいかがでしたか?
FSU から貰った 1 ヶ月分の物理 SIM が切れたあとは紛失のリスクがない eSIM を同じく mint で契約しました。1 ヶ月、3 ヶ月、6 ヶ月の期間が選べましたが都度電話番号が変わってしまうリスクが面倒だったの

で私は 6 ヶ月のプランを選びました。ディズニーの給料が入るカードで一括で支払いました。他のプランと値段がさほど変わらなかったのも unlimited プランに加入しましたが、寮(フラミング)もディズニー(職場用、ゲスト用ともに)も早い wi-fi があったので結果的に月 5 ギガほどしか使わなかったと思います。インターネット環境はよく整備されていました。

8) 現地で資金調達はどのように行いましたか？

給料で生活費や娯楽費をすべて賄えましたが、ディズニーのデビットカードが弾かれてしまうお店やネット決済(Amazon は使えました)もあり、日本のカードも度々使用していました。また友達と割り勘した際や Facebook でフラミングの住人からグッズを譲ってもらうときにのみ現金を使用していました。バックステージにある ATM からだと手数料なしで現金が引き出せました。

9) 利便性、買い物はどうでしたか？ また現地では調達できない日本から持っていくべき物がありますか？

バスで 2.30 分のところに大きなターゲットとウォルマートがあって品ぞろえが良かったのですがバスが 1 時間に 1 本しかなかったのでだんだん不便になってしまい、仕事帰りに寄れる近くの小さいターゲットをよく利用していました。また FSU の学生証もしくはパスポートで PrimeStudent が半年間無料体験できるので、日用品は Amazon で頼んでいました。パッケージはフラミングのロッカーのような場所に届いて、通知が来たら自分で取りに行くので便利でした。

現地で調達できないこともないかもしれませんが、お茶(緑茶やほうじ茶)のバックを大量に持っていきまし。日本で日常的にお茶を飲んでいたので、ティーバックのおかげでアメリカでもお茶が簡単に飲めてうれしかったです。でも現地で調達できないものは中々ないと思います。

10) 滞在費は、どのように支払いましたか？

☐海外送金 ☒クレジットカード ☐口座振込 ☐その他 ()

11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。

フラミングではよく無料で食べ物を貰えるイベントが行われていて、殆どが予約不要だったので(blue ID は持参必須)よく行っていました。自炊の手間が省けるのでオススメです。水道水が美味しくないの着いてすぐに浄水器とお湯を湧かせる電気ケトル(Amazon)を購入しました。入口に近いフラミングのセンターではコーヒーマシンで無料でお湯が入られるので、水筒にティーバックだけ入れて持って利用していました。また冬は日本の冬と同じくらい寒いうえに 1 日の寒暖差が 15 度もあったので外でのジョブの人やパークに 1 日遊びに行く人は体温調整がしやすい服があると思います。私はユニクロのウルトラライトダウンを持参しましたが、冷房の効いた飛行機内や室内でも手軽に着られて良かったです。

移動について (WDW)

1) フロリダ州立大学から滞在先まで、どのようにして向かいましたか？

☒留学先大学のピックアップサービス ☐公共交通機関 (バスや電車) ☐ホストファミリーのお迎え
☐その他 ()

2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？ あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？

☐はい (期間 :) ☒いいえ

学習・インターンシップについてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）
履修した授業科目名
Global Perspectives: Communication (Intercultural Communication)
授業内容や試験、授業を受けた感想について
FSU で毎日受けていた授業。2 つに分かれた各クラスに先生が 1 人ずつ着いて下りました。ディズニー（フラミンゴ）に移動してから対面するであろう課題をあげてその解決策を皆で考えたり、文化の違いについての動画を見て意見を出したり、班を組んでのミニゲームや即興の劇をしたりと参加型の授業で楽しかったです。生徒の発言で授業が進んでいくので発言が少ないときには授業が停滞してしまい申し訳なかったです。皆の前で発言するのは気が引けるかもしれないけれど、ディズニーに移動してしまえば関わらない人達も多いので臆せずに発言することが重要だと思います。課題は授業中に時間を設けてくださるので、終わらなかった分を部屋でやりましたが負担になる量ではなかったと思います。ニュースや教科書エッセイに関連して短い英文を書くものが多かったです。
履修した授業科目名の評価
☐ 非常に満足 ☒ 満足 ☐ どちらでもない ☐ 不満 ☐ 非常に不満

履修した授業科目名
Application of Communication Skills (Applied Intercultural Communication)
授業内容や試験、授業を受けた感想について
週 1 回オンライン上で提出する課題と月 1 回の対面授業。対面授業の際はロバートがフラミンゴまで授業をしに来て下さります。週 1 の課題は送られてきた動画を見たり教科書の指定ページを読んだりしてから、10 問の選択式クイズに答えたり 100Words くらいの感想文を書いたりするものが多かったです。量は多くありませんでしたが、忙しいシフトの中動画を見るのに時間がかかることもあったためギリギリまで溜め込むのはお勧めしません。月 1 の授業は日本・韓国（・メキシコ）からの留学生が 5 人 1 組の班になって受けました。殆どが文化的差異についての話で、模造紙に自分の国+アメリカの文化的違いについて皆で描き合いました。毎授業 2～3 時間程度で最後の 45 分は授業の振り返りを兼ねたエッセイを書く時間に充てられました（テーマは事前に週 1 の課題と同時に送られてくるときも多かったです）。
履修した授業科目名の評価
☐ 非常に満足 ☒ 満足 ☐ どちらでもない ☐ 不満 ☐ 非常に不満

履修した授業科目名
Communication Internship (Intercultural Communication Practicum)
授業内容や試験、授業を受けた感想について
WDW でキャストとして働くこと。ロバートやアニーが職場に来て下さる機会も設けられていましたが、時間が限られていたため私を含め殆どの人は会うことはなかったと思います。ジョブの終わりに職場のキャプテンやコーディネーターに評価をお願いし、貰った評価を提出します。
履修した授業科目名の評価
☒ 非常に満足 ☐ 満足 ☐ どちらでもない ☐ 不満 ☐ 非常に不満

留学体験記

留学しようと決めた理由や、この留学先を選んだ理由	高校生の頃の留学の予定がコロナでつぶれてしまったことから大学在学中に必ず留学したいと強く思っていました。時間に余裕のある 2 年次の留学に決めましたが、来年に迫る就活に向けて自分の将来像がはっきりしておらず、夢やそのヒントを探る機会にしたいと考えていました。漠然とインターナショナルな仕事を目指していたので、世界中から様々な人が集まるディズニーワールドはうってつけの留学先でしたし、英語に囲まれた環境で働くことにより将来海外で働く自分をイメージしやすくなると思いました。また自分の力で働いて半年間の生活費を稼げるという点も魅力的でした。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	Job の特性というのもあると思いますが、ディズニーの知識を当たり前求められるので留学前からディズニーの映画をもっと見ていたら良かったと思いました。ディズニープラスは早送りが出来ないこと、アメリカに来てからだと VPN の関係で日本語の字幕がないことから日本にいるうちにたくさん見ておくのが得策だと思います。また日本とアメリカでは人気な作品が違うように感じたので、アメリカで人気な作品ランキングを調べて視聴するといいかもかもしれません。人気な作品 = T シャツやグッズを持っている人が多いということなので、作品を知っている分ゲストとの話題も広がるはずです。キャラクターの発音や名前が異なっていて、伝わらないこともあったのでキャラの名前や舞台の場所など固有名詞は英語で慣れているといいと思います。
留学中に役立った書籍、ウェブサイト、アプリ等	・Lyft/Uber タクシーを呼べるアプリ。アプリ上で先に支払いを済ませられて車内で金銭のやり取りがないので楽でした。 ・Percel Pending フラミンゴに届いた荷物を通知してくれるアプリ。 ・Passio GO フラミンゴと各パークをつなぐバスの運行情報や位置情報が見られるアプリ。たまに位置情報が機能しないときもあるので参考程度に利用。 ・Chat GPT 暇なときはよく音声会話をしていました。日常会話をしてもいいし、仕事で使える英語を教えてもらったり、英会話の添削をしてもらったりもできます。英語の表現が分からない時単純にインターネットで「〇〇 英語」と調べるよりも、〇〇のシチュエーションで使える英語を教えて、と Chat GPT に尋ねると、フォーマルからカジュアルまで幅広い表現も知れてよかったです。ChatGPT に限らず AI をうまく活用すれば英語学習に大変役立つはずです。言語設定や質問を最初から英語に設定するとより高度の返答が得られると思います。
大学・学生の雰囲気（職場や同僚の雰囲気）	毎日職場や一緒に働く仲間が変わったのでその雰囲気も毎日異なっていたのですが、周りの人はいい人だらけでした。パフォーマーやアテンダント含めたエンターテインメントチームには人が好きで常に楽しんで仕事をしようというキャストばかりで、どのロケーションでも時間があっという間に過ぎました。ただ、ICP がほとんどおらず、アメリカ本土中からディズニーが好きな人たちが集まっていたのでディズニーの知識がないと会話が分からない時がありました。上司含めフランクに接することが出来て、バックステージや休憩中でも常に話が絶えないような明るい職場ばかりでした。37.5 時間以下の労働規定がなければ何時間でも働いていたいと思いました。

滞在先の雰囲気	新しい施設で設備や部屋もとても綺麗でした。アメリカンキャンパス、ディズニープログラムのカウンターともに相談しやすい雰囲気です。スタッフの人いつも優しかったです。共同スペースは明るくて活気がありました。午後の仕事の日はコミュニティセンターで1時間ほどコーヒーやお菓子を食べながら課題や英語の練習をしていましたが、人が込み合いすぎることなく過ごしやすい雰囲気でした。私は利用したことはありませんが個室も何個かあってオンライン授業を受けている人も良く見かけました。
留学先における交友関係	オフが被れば同僚とパークに出かけたり、働いている仲間と会いに行ったりしました。最終勤務日にはアテンダント仲間やパフォーマー、キャプテンも一緒になって泣いてくれたり優しい言葉をかけてくれたり、とてもいい人たちに巡り合えたと感じています。私自身も涙が止まらず「You can't cry anymore!」と笑われてしまいました。同じ明治の中でも出国前は知らなかった子と新しく仲良くなって米国内の旅行を一緒にしたり、帰国後も一緒に遊んだり新たな縁が広がりました。
留学中に困ったこと、つらかったこと、大変だったこと	超少人数制のトレーニングでは、即興でお話を考えて仲間とつなげるストーリーテリングゲームをしたり、5分間キャラの動きにコメントを付けたりとひたすら英語を発さなくてはならなかったうえ、初日から外に出ての実践的な練習が多く大変でした。頭ごなしに怒られることは決してありませんでしたが、沈黙があるということは十分に仕事をしていないことだと言われたり、勤務時間やトレーニングの日数を延ばして個人のレッスンをつけられたりしたときは頑張らなくてはならないと思いました。トレーニングが終わった後も定期的に私服のコーディネーターによる抜き打ちの検査があり、気が抜けないため毎日たくたで必死に過ごしていました。異国の土地で自分自身の力だけで生活することを抜きにしても尋常ではない体力が要されると思います。
留学先における学習、課題や試験	中間4か月ほどは毎週FSUからの課題がアプリに届いていましたが、過度に負担になる量ではなかったと思います。基本的には30分程度の動画を見たり、短めの文章を読んだりした後で10問構成のクイズに答えたり、100wordsほどで意見をまとめたりする内容が多かったです。月1回の対面授業も2時間以内のグループワークで、授業というよりワークショップのようなもので楽しめました。
大学外の活動（課外活動や自由時間など）	Flamingoではキャラクターグリーティングを含めた様々なイベントが充実しており、よく参加していました。有料のバスツアーのようなイベントもあって、私はケネディ宇宙センターへのツアーに参加しました。遠くのスーパーマーケットに行くとそれだけで1日を費やしてしまうことも多かったですが、オフの日は1人でパークに出かけることが多かったです。パークで遊ぶこと自体も楽しかったですが、同僚がどのように働いているか観察できるので勉強になりました。
留学を志す人へメッセージやアドバイス	応募段階また出国前の諸々の手続きや書類の提出がとても忙しいです。大学の授業や課題と同時進行でこなすことは大変だと思いますが、出来るだけ早め早めの対応を心がけることが大切だと思います。分からないことがあればすぐ友人や24年度の先輩に聞いて解決してください。インターンシップが始まってからは毎日が飛ぶように過ぎていきます。限られた時間を無駄にしないために、出来なかったことや言えなかったことはその日のうちに振り返って次に活かせるようにするとより有意義な半年間になるはずです。

就職活動について

就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。例えば、留学前や留学中の就職活動へ向けた準備や、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。

※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

元々将来の夢や職業について明確な目標は持っていませんでした。現在もはっきりと決まっているわけではありませんが、働く中で自分の興味や関心を知ることができました。怒涛の日々の中でどんなに忙しく大変な時でも楽しさや喜びを感じられる瞬間を身をもって実感出来たので、それらを今後の就職活動や仕事選びの指針にしていきたいと考えています。